



2018年7月

討議資料

県議会報告

二歳
ジャクナゲマラソン

議会TOPIC

萩に配備が予定されているイージスアショアについて、与野党双方から賛否の意見が述べられました。

5月に初の米朝会談が行われ、融和ムードやミサイ

イージスアショアの配備

もの防衛装備品をアメリカから買わなければならないのか？配備によって危険性が高まる、電磁波などの健康被害があるのではないかと、住民の不安は解消されていくという意見がある。

県議会6月定例会は、6月20日から7月6日まで行われました。今回は、補正予算や条例など10件の議案が審議されました。また、艦載機移駐後の騒音拡大やイージス・アショアの問題などが議論されました。

私は、6月27日に一般質問を行いました。その中から2つの項目について、背景や問題点、県当局とのやりとりなどをわかりやすくご説明します。その他、司書資格を持った専任の学校司書の配置など学校図書館の充実について質問しました。その様子は、井原すがこのホームページや県政報告ブログでご覧下さい。

質問

「政治家等からの不当な働きかけに対する職員の対応要綱」が制定され10

年経つのに、不当な働きかけとして記録された事例が1件もないのは不自然です。要綱の目的は、どの程度達成されているのですか。

背景や問題点

森友・加計学園の問題を巡って、政治と行政のあり方が根本的に問われています。お友達や有力な支援者の特別な便宜を図るために、政治が圧力をかけ行政をねじ曲げて

答弁

要綱をホームページで公開していることに加え、不当な働きかけの記録は情報公開の対象となっており、制度自体がしっかりと機能している」と理解しています。

質問

どんないい制度でも、使われなければ意味がありません。外部からの働きかけや要望があった場合には、不当か否かを問わず、すべて組織として適切に対応し文書に記録するという仕組みを作るべきです。

答弁

不当な働きかけについては、行政の公平・公正という観点から、一定のルールが必要と考え要綱を定めたもので、すべてのケースを対象とした制度を作る考えはありません。



のコメント

議員の行政に対する働きかけや圧力は日常茶飯事であり、該当する事例が1件も記録されていないというのは、制度が機能しているとは思えません。不当か否かの判断は部課長などの職員に委ねられていますが、議員等との関係を考えれば慎重になるのも無理はないと思います。そうした個人的判断の余地をなくし、他の自治体でもすでに採用されているすべての働きかけを記録する仕組みを作るべきだと思います。

背景や問題点

3月までに空母艦載機約60機の移駐が完了し、その後6月初めに空母が出港するまでの2カ月間は、事前集中訓練など激しい訓練が行われ、その騒音は、これまでとは明らかにレベルが違い、想像を超える異常なものでした。

深刻な 轟音被害

そこで、こうした騒音の状況と訓練の実態、今後の被害防止策などについて県の姿勢を質しました。

また、米軍関係者の増加、基地外居住の実態、犯罪や交通事故の現状とそれに対する防止策

について聞きました。

質問

① 騒音被害の実態

4月、5月の騒音回数と苦情件数を教えてください。騒音が悪化し

答弁

基地周辺の騒音回数は、1カ月当たり10000、1400件に達し、苦情も2カ月で1600件余りになっていきます。騒音は増加しており、私（理事）も出張の際聞きましたが、2カ月間の状況で評価できません。今後も実態把握に努め、必要な対応を求めています。

質問

② 米軍関係者の増加

基地司令官によると、愛宕山の米軍住宅260戸のうち入居は40戸、基地外居住者は570世帯とされていますが、事実ですか。

米軍関係者による犯罪と交通

答弁

米軍関係者の居住の実態は公表されておらず、詳細な情報の提供を求めています。

犯罪は、昨年から10件余り、交通事故は昨年63件、今年5月末で35件です。昨年5月、基地内で若手軍人に対して交通ルールの説明を行い、6月には、自動車学校で安全運転講習会を開催しました。



のコメント

艦載機による事前集中訓練、

空母着艦資格取得訓練（00）などの特殊な訓練により深刻な騒音被害が生じています。私も滑走路近くで実際に体験しましたが、とても市民生活と共存できる

傍聴席

答弁にがっかり

私は議会を初めて傍聴しました。県庁にもほとんど行ったことがなくてドキドキしながら議場に向かいました。

一番驚いたのは、数日前に第一質問の文章が提出されていて、答弁もあらかじめ用意されているというところ。それで2者間の発言にも温度差があるのだと思いました。すがさんは、3回質問をし、2回目3回目の答弁では、答弁者

県警察への質問に対する答弁では、具体的な数字も示されず米軍への県警の責任感が希薄だと感じました。私は広島県民ですが、米兵による事件・事故は他県でも起こります。答弁を聞いてかえって心配になってしまいました。

（呉市在住 女性 40代）

6月27日の一般質問風景



井原すがこ 後援会事務所

郵便 740-0017
住所 岩国市今津町
4-11-20
コーポビル 1階
電話 0827-21-9808

ものではないと思います。県の認識は甘いと思います。知事自ら岩国へ来て実際の騒音を体験した上で、早急に必要な対策をとるべきです。

Yナンパーを頻繁に見かけるようになり、今後、事件や事故の増加が心配されます。警察が講習を行うのもいいですが、基地が責任を持って教育を行うべきです。



米軍住宅とF35B